

平成22年10月26日(火)

## るんるんフォレストで「秋の学校林活動」！

10月26日(火)、<sup>なかしちやんべつ</sup>標茶町立中茶安別小中学校で今年最後の学校林活動が行われました。今回は、小学生と中学生合計30名が2班に分かれて、樹木への冬囲いの取付けと今年度新たに作設した遊歩道への巣箱・樹名板の設置を行いました。

冬囲いの取付けでは、一年間の学校林活動でお世話になったリンゴ・ナツグミ・オニグルミの木の本元に、ペットボトルで作成したねずみの食害防止ガードを巻きつけたり、雪の重みで木が折れないようように支柱たてを行いました。

遊歩道への巣箱・樹名板の設置では、中学生が巣箱を設置し、小学生らが木の名前をアオやピンクのペンキで書いたカラフルな樹名板を目立つように木に取付け、樹木観察を行いました。

同校の児童・生徒は、春・夏・秋の観察結果を取りまとめ、活動の足跡として「るんフォレ図鑑」を作成することになっています。

(自然再生指導官 朝倉基博)



支柱立て



支柱立て



ペットボトルによるネズミ食害防止ガードの取付



樹名板の設置